

教科
国
語

(人文学部・教育学部)

注 意

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は一ページから十三ページにわたっています。問題冊子に不備がある場合は、直ちにその旨を監督者に申し出てください。
- 3 解答用紙は三枚で、問題冊子とは別になっています。解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。解答用紙の所定欄以外に記入した解答は、評価(採点)の対象としません。
- 4 志望学部・受験番号は、解答用紙三枚の所定の欄(志望学部各一か所・受験番号各二か所)に記入してください。
- 5 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(源河亭『悲しい曲の何が悲しいのか——音楽美学と心の哲学』より。出題の都合上、漢字や表記などを一部改めた箇所がある。)

問1 傍線部(ア)の片仮名を漢字で、(イ)の読みを仮名で書きなさい。

問2 空欄Aに入る語として最もふさわしいと考えられるものを、文中から抜き出しなさい。

問3 空欄a→gに入る語としてより適切なものを次の選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 評価 イ 記述

問4 空欄Iと空欄IIに入る文を次の選択肢から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 音楽は芸術だ イ 音楽なんて存在しない ウ 音楽がすべてだ エ すべてが音楽だ

オ 音楽は音楽でない

問5 傍線部①「環境音と典型的な音楽の違い」は何だと著者は考えているのか、説明しなさい。

問6 傍線部②「同様のこと」とは何か、説明しなさい。

問7 著者の主張したいことを100字以内でまとめなさい。

2

は、
次のページから始まります。

2

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(暮田真名「川柳のように」『ユリイカ』二〇一二一年八月号より)

- 問1 傍線部(ア)(イ)(ウ)の片仮名を、漢字に直しなさい。
- 問2 傍線部①「いくぶんかミスリードであるようにも思える」とあるが、筆者がそのように考へるのはなぜか、説明しなさい。
- 問3 傍線部②「このさき川柳が何人の読者に出会うことができるかは、ただ川柳人の「勇気」にかかる。」とあるが、ここで筆者の考へる「勇気」とはどういうものか、説明しなさい。
- 問4 傍線部③「詩」と口にだすたびに川柳を毀損しているような意識にさいなまれる」のはなぜか、説明しなさい。
- 問5 傍線部④「言葉が川柳の敷居をまたぐ」とするとき、言葉は自らが備えていた特徴をほとんど置き去りにしなければならない。」とはどういうことか、説明しなさい。
- 問6 傍線部⑤「川柳は「世界中ゆらゆらにする装置」そのものである」とはどういうことか、説明しなさい。

3

は、
次のページから始まります。

次の文章は『折たく柴の記』の一節です。作者新井白石・将軍徳川家宣および小姓の村上市正直が登場します。将軍家宣が小姓正直を通じて白石に見せた珍しい品物をめぐつてやりとりが進みます。これを読んで後の問い合わせに答えなさい。

これよりさき、三月十八日に、市正直して、「京より來たれるものなり」とて、囲み一尺余もありつらむ木の半ばよりさけし、その半ばのさけし所に、おのづから「天下」の字あるを見せ給ひたりけり。「これは柿木にや候ひし」といひしかば、正直驚きて、「いかに柿木とはしり給ひぬらむ。これはある寺にある洪柿をきりて、薪にせむとて打ちわりしに、この文字のあらはれしかば、^①めでたきものなりとて、京より來たりしなり」といふ。「柿木にはかかる事ある由は、ふるきものどもにしるしおき侍り。おもふに、柿木のわかき時に、竹木やうのものをもて、字を画しぬれば、その長じぬるにしたがひて、樹脂の内に凝りて、かかる事のあるなるべし。^②これらの中、祥瑞とするにたらず」と申す。^③五月九日、また正直して、「このもの見るべし」とて、杉原の紙に、「天下泰平」の四字を題せしものを出さる。それがしつくづくとみて、「異朝には、箕仙などいふものの字題する事ありと聞こえたれど、この題せし所の紙は、わが国の産なり。^④それらの物とも見えず。されど、ただ人間の書とは見え侍らず」と申す。^⑤「さらば、箕仙の書など見給ひし事も侍るにや」と問ふ。それがし「いまだそれらの物みしにもあらず」と答ふ。「さらばいかなる故によりてか人間の書にあらずとは見給ふらむ」と問ふ。「たとへば、空中の雲の、忽ちに変じて、物のかたちに似たるを見る」とくなれば、かくはおもひなして侍り」といふに、「さらば又いかなるもの題せし所とや申すべき」と問ふ。「いにしへに聞こえし神書・鬼書などいふものの類にや。されど、「太平の世には、鬼も神ならず」とも申せば、めでたきものとも覚えず」と申したりき。正直御前に参りて、やがて出で来たりて、「申し給ふ事ども聞こし召し驚かせ給ひて、^⑥〔神に通ぜしなどいふべきものかな。これは、狐の童女によりてしるせしとて、あるもののまるらせし所なり」と仰せられし」といひき。

注
○祥瑞——吉兆。めでたいことの起ころるきざし。

○杉原の紙——播磨国杉原谷原産の楮紙。

○題す——書き記す。

○それがし——一人称代名詞。主に男子が用いる謙譲語。

○箕仙——中国の箕山という山に住む仙人。

○鬼も神ならず——怪異現象は起こらないの意。

問 1

傍線部①「めでたきものなり」とされたものは(a)何か、また、それは(b)なぜか、答えなさい。

問 2

白石が、傍線部②「これらの物、祥瑞とするにたらず」と述べた根拠を答えなさい。

問 3

傍線部③のように白石が考える理由を答えなさい。

問 4

傍線部④、⑤を現代語訳しなさい。

問 5

傍線部⑥について、(a)誰の発言なのか答え、(b)現代語訳しなさい。

見本

教科国語

解答用紙

志	望	学	部
		学	部
受	驗	番	号

受 驗 番 号

得 点 欄 1

國 語

得点欄

1

2

問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1
					(ア) (イ) (ウ)

教 科
国
語

解

答

用

紙

志 望 学 部
学 部
受 驗 番 号

受 驗 番 号

得 点 欄 2

国 語
得点欄
2

3							
問 5		問 4		問 3	問 2	問 1	
(b)	(a)	⑤	④			(b)	(a)

教 科
国
語

解
答
用
紙

志 望 学 部
学 部
受 驗 番 号

受 驗 番 号

得 点 欄 3

国 語
得点欄
3